

第13回アルコセミナー

< 開催日 10月14日(水) >

■会場 あのつピア (中勢北部サイエンスシティ)
津市あのつ台4丁目6番地1 (地図裏面参照)

■開催内容

【Aコース】

「GIS情報戦略システム」
(業績アップへの有効利用法)

株式会社建通新聞社三重支局
講師 支局長 渡邊 計一
時間 13:00~13:50

【Bコース】

「クリークライナー水路改修工法」

三ツ星ベルト株式会社
講師 下村 徹
時間 14:00~14:50

【Cコース】

「外ケーブル方式による橋梁補強」

株式会社エスイー
講師 中井 督介
時間 15:00~15:50

【Dコース】

「スロープガードフェンス崩壊土砂対策」

株式会社プロテックエンジニアリング
講師 山本 満明
時間 16:00~17:00

※お申し込みはE-mailまたはFAXにてお願い致します。

※技術者継続教育(CPD)参加証発行(3.5H×0.5)

※参加費は無料です。

《お申し込み期限 10月7日(水)》

アルコ株式会社 (担当:青木・田村)

〒514-0823 津市半田160番地

TEL:059-213-8811/FAX:059-213-8880

E-mail:tamura@alcoinc.co.jp

《FAXにてお申し込みの場合は、下記をご記入の上、ご返信ください。》

貴社名		(希望コースに○印)	(資料のみ希望)
お名前		A・B・C・D	
E-mailアドレス			
お名前		A・B・C・D	
E-mailアドレス			
お名前		A・B・C・D	
E-mailアドレス			

案内図



【あのだぴア】 〒514-0131 津市あのだつ台4丁目6番地1
TEL 059-236-3104

クリークライナー防水工法

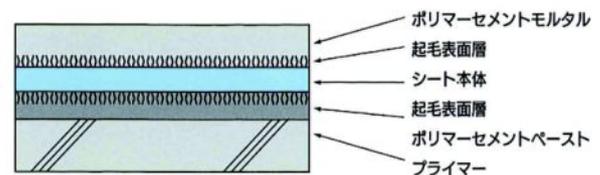
クリークライナー®はエチレン酢酸ビニル（EVA）樹脂系のシート防水材で、シート表面を起毛処理したもので、セメント系材料とよくなじむように仕上げています。クリークライナー防水工法はポリマーセメントとシートを組み合わせ、防水下地が湿っていても施工できる画期的な複合防水工法です。

特長

1.シートとポリマーセメントによる複合防水です。

シート表面の起毛部分にポリマーセメントペーストが、よくなじんで硬化一体化し、各材料層間は水密性にすぐれた防水層を形成します。

クリークライナー防水の秘密



2.下地が湿っていても施工できます。

ポリマーセメントペーストを接着剤としているので、下地の乾燥度合に関係なく施工できます。

3.溶剤、火気は一切使用しない安全な工法です。

溶剤は含まず、火気も使用しないため、せまい場所でも安心して安全作業ができます。

4.工期の短縮が図れます。

雨があがれば施工できます。副資材が少なく施工が簡単です。



三ツ星ベルト株式会社
土木課

〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号
TEL:03-5202-2506 FAX:03-5202-2526



アルコ株式会社

〒514-0004 三重県津市半田160番地
TEL:059-213-8811 FAX:059-213-8880

性能

● シート物性

クリークライナー®はJIS A 6008「合成高分子系ルーフィングシート」エチレン酢酸ビニル樹脂系の均質シートに合致した防水シートです。

項目		JIS A6008規格値 (均質エチレン酢ビ系)
引張性能	引張強さ N/cm ²	1000以上
	伸び率 %	450以上
引裂性能	引裂強さ N/cm	400以上
温度依存性	試験温度 60℃ 引張強さ N/cm ²	150以上
	試験温度 -20℃ 伸び率 %	200以上
加熱伸縮量		伸び2以下 縮み6以下

● 接着性

クリークライナー表面の起毛処理効果によりすぐれた接着性があります。

	引張強度	剪断強度
試験方法		
測定値	60N/cm ² 以上	60N/cm ² 以上

用途

- コンクリート製開用水路の改修
- ボックスカルバートなど



(改修前)



(改修後)

外ケーブル方式による 橋梁補強工

外ケーブルF-TS型・高疲労強度 外ケーブルF-PH型の特長

- F-TS型はコンクリート橋をはじめとし、多くの実績を持つスタンダードなケーブルです。
- F-PH型は高疲労強度を有し、比較的応力振幅の大きい鋼橋に適したケーブルです。
- 工場において十分な品質管理のもとで生産されるプレハブタイプです。
現場での測長や防錆加工などの作業を必要とせず、コスト縮減が可能です。
- ナット式定着のため、セッティング量がなく経済的な設計ができます。
短尺ケーブルでも必要なプレストレスが確実に導入できます。
- ナット式定着のため、再緊張や取替えを容易に行うことができ、緊張作業に熟練を
要しません。
- PC鋼材には防錆油を塗布し、耐候性を有するポリエチレン樹脂を密着させて被覆した
完全防錆型です。
(現場でのグラウト等の防錆処理は必要ありません)
- 経済的なケーブル選定を可能にするため、多くの種類を用意しています。
- PC、PRC、RCおよび鋼構造物に対して、それぞれの特長を活かした自由な設計が
できます。



SEC 株式会社エスイー

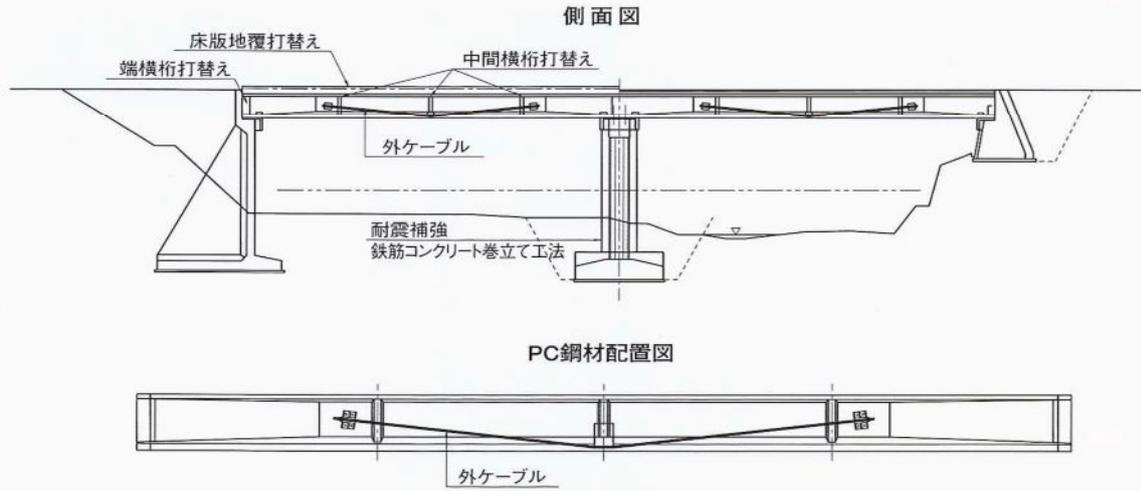
〒450-0002 名古屋市中村区名駅5丁目31番10号
(リンクス名駅ビル)
TEL:052-588-3501 FAX:052-588-3513

アルコ株式会社

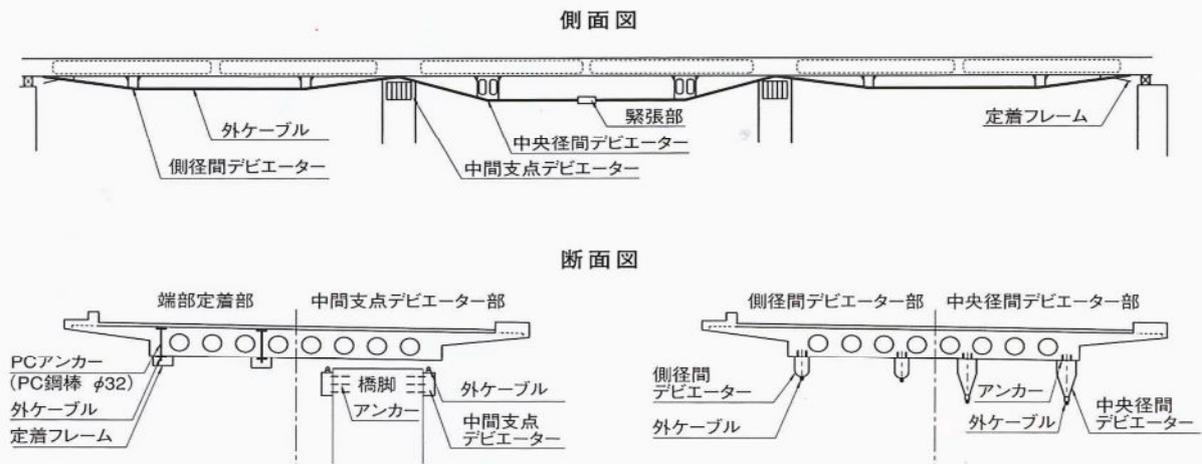
〒514-0004 三重県津市半田160番地
TEL:059-213-8811 FAX:059-213-8880

橋の老朽化および通行車両の大型化対策 橋梁構造物の長寿命化技術

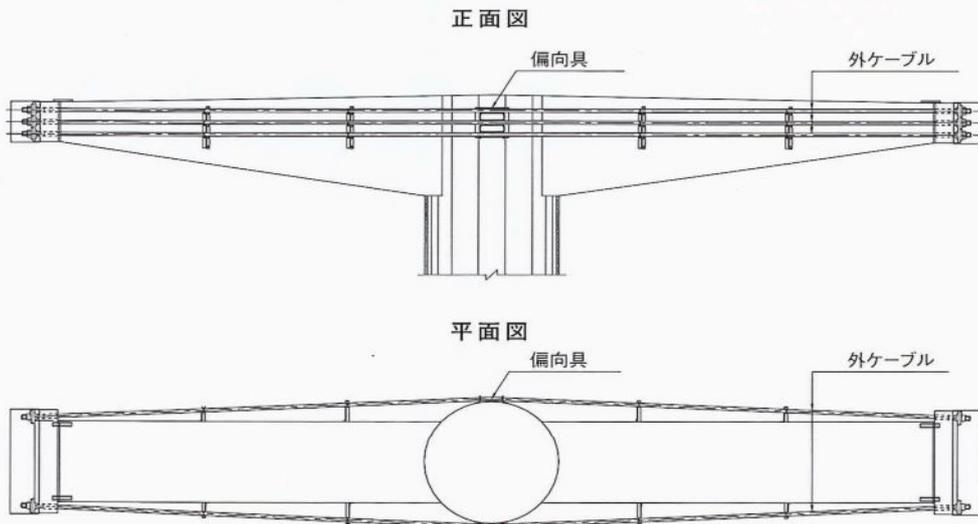
ポストテンションT桁



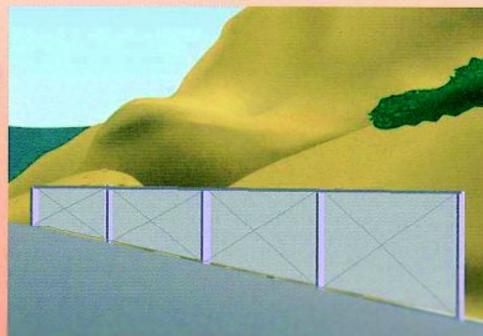
RC 3径間連続中空床版橋



RC T型橋脚



崩壊土砂を受け止めて 土砂災害から人命と財産を守る



崩壊土砂防護柵 スロープガードフェンス タイプLE 新開発「蓮根形中空構造鋼管(LST)」採用製品

<適用箇所例>

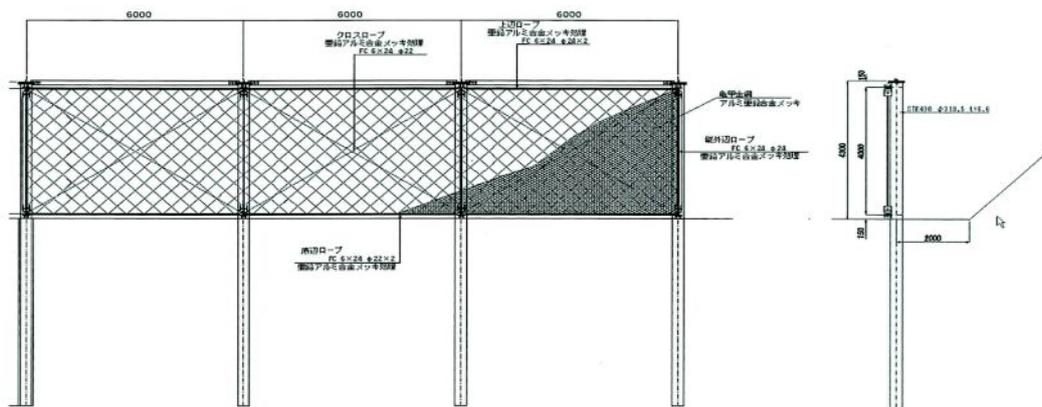
- 土砂災害防止法の定める土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害の被害が多い中山間地域の急傾斜地崩壊危険箇所
- 民家や文化財などの防護対象物の沿線

ほかにも・・・

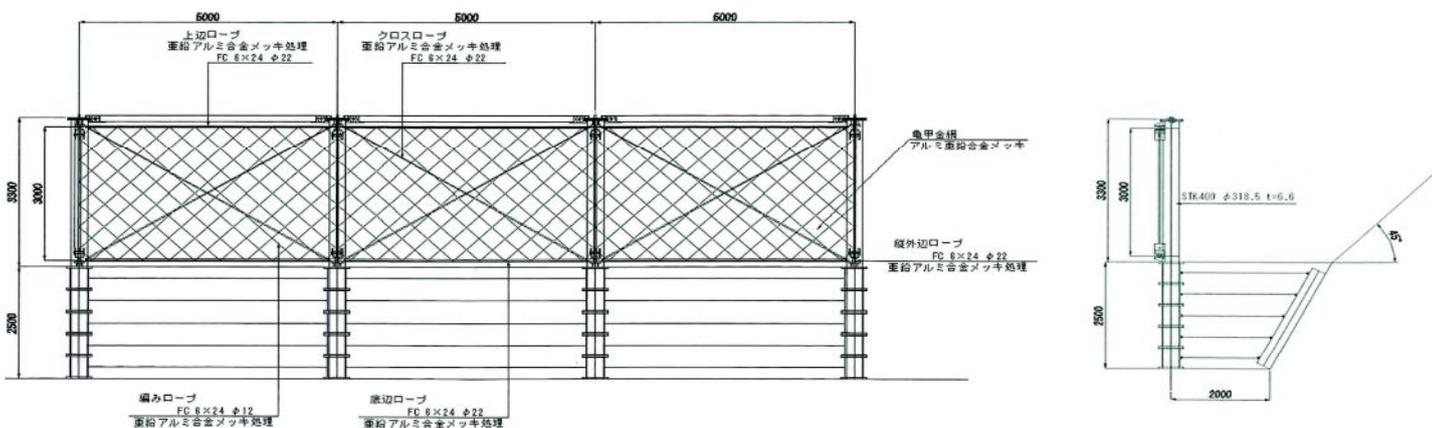
老朽化による機能低下が予測される対策施設の機能向上や修繕事業
擁壁などの従来工法の設置が困難な狭い用地

一般構造図

1. 柱根入れタイプ



2. 直接基礎タイプ (削孔重機の使用が困難な場所での設置が可能です)



参考：従来工法との比較

	スロープガードフェンス工法	擁壁工
工法概要	スロープガードフェンス工法は、急傾斜地の土砂崩れや落石・雪崩から民家や道路を防護できる崩壊土砂・落石防護フェンスである。支柱は小口径管を束ねて鋼管内部に配置することで、終局耐力と靱性が向上している。φ350~400mm程度の大口径ボーリング孔に支柱を建て込み周囲をグラウトで充填する鉛直柵である。また、ネットはパネル構造となっており施工性・維持管理性に優れている。	場所打ちコンクリート製の擁壁と小規模な落石防護柵で崩壊土砂を防護する工法である。斜面を掘削するため法面対策施設が必要となる。
概略図		
経済性	350千円/m ~	412千円/m ~
工程・工期	30mあたり：大口径ボーリング工、フェンス工(14日)	30mあたり：土工、擁壁工、フェンス工、法面工(30日)
品質	製品は、すべて工場製作であり品質は安定している。	擁壁工と法枠工は現場うちとなるため従来通りの品質管理が必要となる。
現場条件	急傾斜地域の狭隘地でも施工が可能である。	狭隘地の場合、コンクリートポンプの配管が必要となる。
安全性	地形の改変がないため現状の斜面の安全率を保持したまま施工ができる。	施工時に降雨により斜面の安全率が低下する可能性があるため、斜面の養生等に留意する。
総合評価	○	△